

平成 25 年度

上 田 市 都 市 景 観 賞 応 募 物 件 一 覧

## 平成 25 年度都市景観賞応募物件 (1)

物件名	萩原邸
住所	上田市傍陽 2547
	
<b>応募（推薦）理由</b> この建物は、明治 12 年に再建された建物で数か所古材が再利用されています。2 重屋根で一部 3 階建てになっています。母屋は間口 11 間、奥行き 5 間、一部 2 階建てで 10 畳間は略式床で 6 畳間は本床書院造です。上田市指定文化財弾正塚の一本松を背景に建物と一体となった景観を形成しています。	
メモ	

平成 25 年度都市景観賞応募物件 (2)

物件名	松田邸 生垣
住所	上田市築地 102-18



**応募（推薦）理由**

道路沿いを緑化し、通行人にも楽しんでもらうため、つつじの生垣を設けた。赤い花のつつじを基本に白い花のつつじをポイントとして3本植え、特に花の咲く4月終わりから5月にかけては、葉の緑とのコントラストで美しい沿道の景観を形成している。

メモ

### 平成 25 年度都市景観賞応募物件 (3)

物件名	熊谷邸
住所	上田市上野 1451-106
	
<b>応募（推薦）理由</b> 既存住宅への増築工事にあたり、既存住宅に圧迫感を与えないようにするため、増築建物を通じ庭が見えるように計画した。増築建物は片流れ屋根とし、風通しを良くし、夏でもクーラー使用無しで過ごせるよう開口部と下屋を設けた。建物完成後、施主自身で周りの環境に配慮し植栽を行った。このため、今年の猛暑も木立のおかげで涼しく過ごすことができた。	
メモ	

## 平成 25 年度都市景観賞応募物件 (4)

物件名	武田邸
住所	上田市十人 62



### 応募（推薦）理由

104 年の歴史を経て、新たな息吹を込め、塩田平の蚕室造りが並ぶ通りに調和した古民家再生住宅。開放感のある吹き抜けからは、地元産の柱・梁などの家をしっかり支えます。見事に復活した和室ゆとりのあるリビングや玄関、2階の各部屋からは、土塀と融合する植栽がとても綺麗に映ります。外観においては、蚕室造りの地域伝統の景観は残し、漆喰壁に無垢の杉腰板張りや、水平が綺麗な木製縦格子ベランダが本来の母屋を見事に再生しています。また、建物を 2 m 4 0 cm ほど後退させ、ゆとりのあるアプローチや長年手入れしてきた庭がより引き立つよう設計しました。

### メモ

## 平成 25 年度都市景観賞応募物件 (5)

物件名	縁結び水掛け地蔵と水琴窟
住所	上田市中央 4-7-33



### 応募（推薦）理由

柳町へ足を運んでくれた方に癒しを感じて欲しいということで設置しました。柳町の古い街なみに合わせた縁結び地蔵と水琴窟。水琴窟とは、水を掛けることで壺に水音が共鳴し、涼しげな音色を響かせてくれる仕掛けのことです。

柳町の新たな名所として、安らぎと潤いをもたらし、景観を創出してくれます。

メモ

## 平成 25 年度都市景観賞応募物件 (6)

物件名	い内科クリニック
住所	上田市古里 166-1



### 応募（推薦）理由

医院というとややもすれば薬臭い、暗くうっとうしい雰囲気がある。この「い内科クリニック」はそんなものとは程遠い。童話の世界から抜け出たようなかわいい景観が訪れる人の心を和ませる。街なみの中で浮いた感じがせず、地域に優しく調和している。

実家静岡にて「街なみデザイン研究所」も兼ねている一級建築士の実兄が上田を訪れた際、この医院の外観を見て絶賛していた。

町の医院という建物は、将にこうでなければならぬ・・・地域の人たちから愛され、親しまれ、その上で信頼される医院のひな形を見た・・・ともかく美しい。

### メモ

平成 25 年度都市景観賞応募物件 (7)

物件名	ふれあいの会
住所	上田市東内 和合自治会



**応募（推薦）理由**

平井寺トンネルから小屋坂トンネルの間に手入れされた花壇がいくつかあります。特にセブンイレブンを過ぎた所の花壇は、車窓から眺める景観が背景の小平夏雄宅の白壁や石垣とマッチし、そこを通るたびに晴れやかな気分にしてくれます。合併以前から老人会が、そして今は福祉推進員が中心となって自治会ぐるみで花壇の手入れを続けておられ、他地区の見本となっています。

**メモ**



平成 25 年度都市景観賞応募物件 (8)

物件名	積和不動産中部 アパート新築工事
住所	上田市上田原 669-1



**応募（推薦）理由**

「経年美化」をテーマに街なみとの調和を前提に低中高木を計画的に配置し、年を経過するごとに植栽が成長し、緑化により街なみの美しさを増し、住民が落ち着いてひとつのコミュニティとして楽しく暮らしていけるようにしている。また、歩車道分離や夜間のライトアップ等、安全安心して暮らせるよう工夫しています。

**メモ**

平成 25 年度都市景観賞応募物件 (9)

物件名	和田邸
住所	上田市本郷 683



応募（推薦）理由

塩田北保育園から中塩田小学校へ向かう緩やかな坂道を登りきると、色鮮やかな花々が目に飛び込んでくる。この話をすると笑顔で目を細めながら、「そうですね。そんな風に思ってもらえるようにと花を育てています。」そう答えてくれたのは、丹精込めて花壇の手入れをしている和田幸男さんだ。和田さんは12年前、老朽化した塀を改修する際に、花壇を設けるべくわざわざ50cmほど後退して塀を建てた。植栽が家並みにも溶け込むようにと高さも以前よりぐっと低くした。依頼、地域の環境をよくするために、道行く人の目を楽しませるためにと、春から秋まで、季節ごとに様々な草花を育てている。その活動は隣の家にも広がり最近では植栽されている区間も延びてきた。「すべての家が、道沿いに花壇を作ったらきれいになるだろうね。」と和田さんは地域が花でいっぱいになることを願っている。

花壇のほかにも、地域の人が憩える場所にしたいとお休みどころも花壇の横に設けた。いつでも誰でもここで休むことができる。夏は夜、音楽を聴きながら皆で語り合うそうだ。地域のつながりを大事にしている和田さんの人柄がここにもあった。

メモ

## 平成 25 年度都市景観賞応募物件 (10)

物件名	NPO法人フォレスト工房もくり
住所	上田市真田町傍陽 9022-2



### 応募（推薦）理由

上田市中心市街地である商店街の歩道に、景観木工品として地元産のカラマツ材で作った木製ベンチ、プランター、格子塀などを設置した。長野県の元気づくり支援金を利用したもので、上田城下町のデザインに配慮している。

設置場所：天神町、松尾町、原町、海野町、柳町、大手町

### メモ

平成 25 年度都市景観賞応募物件 (11)

物件名	F i K a
住 所	上田市中央 2-24-4



**応募（推薦）理由**

築 80 年の建築物。昔は自動車の修理工場で、その後自転車店の倉庫になっていたものをカフェに再生しています。改修にあたっては、昭和初期の建物の味わいをそのまま生かすように努めました。建物の前面に緑も多く取り入れ、通りの景観にもマッチした、誰もが目を引かれる雰囲気の良い空間を作り出しています。また夜は、建物の古い窓から漏れる灯りが、えも言われぬ温かみのある情景となっています。

**メモ**